

<短期入所療養介護>

○問21 あなたが「短期入所療養介護サービス」を利用する上で(または事業所を選ぶ上で) 大切だと思うことは何ですか。

・ 本人が意見も言えない状態なので、ケア、排泄介助等、非常にお世話をかけてるのですが、最近は良く解っていただき、発熱や肺炎をおこす事もなく元気に過ごさせて頂き、感謝しております。

・ 食事内容の充実性を高めてもらいたい。

・ 緊急時に送迎があること(土・日曜でも)が一番助かります。入浴日が週2日ではなく、せめて一日おきにあったら助かります。

・ 利用料金をおさえるため、個室でなくとも良いと思うのですが。

・ 今、利用している施設は緊急時の受入が出来ないので、不満に思っています。困っている時にも入所させてもらえると本当に助かるのですが、不自由しています。

・ 出来れば自宅でいたい本人に、家族のリフレッシュの為のウエイトが多い短期入所介護サービスでは、その場所とスタッフの方達への本人の安心感、信頼感がとても大切になると思います。自宅の延長線上にショートステイ先があって、そこで見守り、ケアなどを安心、安全にマイペースで受け入れる。受けられる事が在宅介護が持続可能になるポイントでは…?と思っています。本人の状態も流動的ではありますが、元気をキープしてもらえるのでは…と思います。

・ 今は胃ろうになることが多いように思われます。家族が休みたい時に受け入れが少なく将来が心配です。

・ ショートを利用する事は本人以上に心が痛いからです。せめて安心して本人も泊まることができるようにと願っています。

・ 利用者が職員へ気軽に話し、何かお願い事や頼み事を言える環境を遠慮して何も言えずに我慢してる事もあります。人数が少なく仕事が大変なのは分かりますが、もう少し仕事としてただこなすのではなく、人として接して欲しいです。部屋に1人ポツンといさせるのは、淋しいですね。楽しめるイベントがあるとうれしいです。

・ いつもお世話になり、1月に1泊の予定でショートステイをお願いしています。帰りには皆さんで見送りをして頂いて感謝しています。ただ入所予定が2ヶ月前でないと中々いい日が取れない事。2ヶ月も前ではこちらの予定が立てられない。それと急に

私の予定が入ってどうしても世話が出来なくなった時でも、急には入所が出来ない事がとても残念です。本当に良く面倒を見てもらっています。

- ・生きていく上で衣食住が大切であり、介護される人の状態が現状のまま維持していくことが、本人にとってもみる側にとっても重要なことだと思います。そのことから、リハビリなどのケア、入浴や排泄などの衛生面、急用などに対処していただける体制が重要になると考えます。

- ・ショートステイの利用が4～5ヶ月前でも、なかなか取れない事の不便さ。責任者の方にお話ししたら今年は1年分の(1～12月)利用日を取って下さったんですが、必要な時に日にちが合わない時があり、折角取って頂いていても不便な事もあり、なかなかむずかしいですね。ショートの時のお迎え時間が遅く(10時過ぎ)お帰り時間が早く、もう少し改善して頂けたら有難いです。

- ・短期入所療養介護サービスは、在宅での療養生活の延長にあり、日常生活と不可欠な関係にあると思われること。主に介護者の疲労を癒し、在宅療養生活を継続していくことに効果的であること。利用者本人には、そこが生活する場所であり、個人事情に配慮された居心地の良い環境であること。

- ・ショートステイの送迎がもっと利用できると良い。

- ・食事の味に気をつけてください。

- ・ショートを利用する場合、家を留守にするためお願いしております。用事があるのでショートを希望しますが、忙しい時間に施設迄出向き、又、帰宅も迎えに行く様になっておりますが、他の施設はどうなのか？私なりに思う所、本人の体調の説明や持参した荷物チェックをしてお願いし戻りますが、わざわざ出向かなくてはいけないのか？とても負担になります。利用する場合も2ヶ月前にする事も……。預かる側になれば、個人が簡単に考えている以上に大変な事で私も助かり、感謝しています。